

(2) 本時の展開

	学習活動	・指導上の留意点 ★手立て	個への支援と評価 (★支援 ○評価 ◎教師の動き)						
			A	B	C	D	E	F	G
つかむ	1 クリスマスパーティの準備をするために、問題場面を正しく読み取って値を求めることを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 意欲的に活動に取り組めるようにするために、実物や写真を見せて想像を膨らませやすくする。 ★ 絵や表を提示し、視覚的に問題が把握できるようにする。 	★ 準備する物を確認し、用意したらいい物のイメージを持たせる。						
	2 学習課題を確認する。 クリスマスパーティの準備をするために、問題を正しく読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを準備し、それぞれの学年の課題を把握させる。 1年生は、クリスマスパーティで食べるケーキの飾りの数を計算で求める。5年生は、教室を飾り付ける輪飾りの数を比例の計算で求める。 	おなじかずつわけるほうほうをかながえよう。				◎ 輪かざりの数とテープの長さの関係を 問題： 輪かざり1つにテープを20cm使います。教室に飾り付ける輪飾りの数を表に整理しましょう。		
考える	3 自力解決をする。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えがわかるように、1年生はワークシートに図・答えを書かせる。5年生は表を使って情報を整理し、口を使った式を立式する。 ★ 課題解決の見通しを持たせるために、今までの学習の足跡を掲示し、課題解決のヒントとする。 既習事項を活用し、必要な答えを求めることができる。 	★ イチゴの模型の見本を見せて動かし方を確認させる。 ★ 具体物を示しながら数を動かせば良いことを確認させる。	★ 自分の考えた分け方をブロックで動かして確認させる。 ★ 仲よく分けることができる方法を助言する。	★ 自分の考えた分け方をブロックで動かして確認させる。 ★ 具体物を示しながら数を動かせば良いことを確認させる。	★ 自分の考えた分け方をブロックで動かして確認させる。 ★ 仲よく分けることができる方法を助言する。	★ 自分の考えた分け方をブロックで動かして確認させる。 ★ 具体物の動かし方の見本を見せ、使い方を確認させる。	★ 分かった情報を表に整理しながらワークシートに記入するように助言する。 ★ 表の書き方の見本を示し、計算のイメージをつかませる。	◎ ★ 分かった情報を表に整理しながらワークシートに記入するように助言する。 ★ 表の書き方の見本を示し、計算のイメージをつかませる。
	4 図や表を元に計算を行い、正しい答えを追求する	<ul style="list-style-type: none"> 既習事項を活用し、必要な答えを求めることができる。 	○ 同じ数ずつ仲よく分ける方法を考え、図や数などに整理することができる。 ○ 友達の見本を最後まで聞くことができる。	○ 同じ数ずつ仲よく分ける方法を考え、図や数などに整理することができる。 ○ 集中して学習に取り組むことができる。	○ 同じ数ずつ仲よく分ける方法を考え、図や数などに整理することができる。 ○ 集中して学習に取り組む、周りと同じペースで学習を進める。	○ 既習のいくつといくつの知識を活用し、状況ごとの数を正しく分けることができる。 ○ 最後まで落ち着いて学習に取り組むことができる。	○ 既習のいくつといくつのしかたを活用し、状況ごとの数を正しく求めることができる。 ○ 学習の展開を理解し、集中して学習に取り組むことができる。	◎ ○ 既習の比例の関係を用いて輪飾りに必要な色紙の数を正しく求めることができる。 ○ 自分の考えを伝えたり、相手の考えを受け止めたりすることができる。	◎ ○ 既習の比例の関係を用いて輪飾りに必要な色紙の数を正しく求めることができる。 ○ 最後まで集中して取り組むことができる。
深める	5 解決の仕方を交流する。	<ul style="list-style-type: none"> 1年生は同じ数ずつ分ける分け方を交流し、5年生は比例の計算が正しくできたか確かめさせる。 ★ 正確に計算するために、グループで確かめ合う時間を作る。 計算方法や考え方を板書し、考え方を共有できるようにする。 	★ 同じ数ずつ分ける分け方をペアで交流させる。	★ 計算方法や考え方を発表し全体で共有させる。			◎ ★ 比例の計算の仕方を二人で交流させる。	★ 比例の計算の仕方を二人で交流させる。	
ふりかえる	6 本時のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> 計算結果を交流し本時の振り返らせる。 	★ 計算結果を交流し、本時を振り返らせる。 1つずつや2つずつわけるとおなじかずに分けられる。				◎ ★ 計算の結果を発表し、自分の計算が正しいか確かめ合うよう助言する。 輪かざりの数が2倍、3倍になると、テープの長さも2倍、3倍になる。		